

くだか 久高節

(本調子)

1. ^{くだかいたぶにぬ}ヘイヤヨー久高^{だかふね}板舟乗りならいていマーラン高舟
^{ふに}舟ぬ^ぬどぅんぐりしゃぬ乗りぬならぬ
()ヤリクヤリクダカ ヒッチャビンドウヌチャビンドウ
ウヤンマクンクルヤーカラチャーカラチャーカラヒヤムイシャ
2. ^{さとめ}ヘイヤヨーかなし^ぬ里前ぬ^{ふに}乗る舟^{とうなかん}や渡中出ぢゃしば
^{かじ}風ぬ^う押す^ぬままへいへい^ぬくらくら乗りならし ()
3. ^{なかぎるい}ヘイヤヨーいらぶ^ぬねぬ中切^いぴと^きうきしじゅていか^まさばよーあ^んま
^{わとじ}いつい^らからいつい^ままで我妻^わに^んぐる^なり^ひり^やな ()
4. ^きヘイヤヨー^いびと^ぬう^ふう^ずい^るい^かか^んば^くい^着して^い
^{いっしゅ}一^{しゅ}ぬ^るい^ご五^ぬる^いぬ^るい^つきて^い美^み崎^{しや}浜^い下^りて^い
^{いん}西^やた^あぬ^ん東^やた^いぬ^い家^でん^い入^るい^入る^いよーあ^んま ()

<八重山>

乙 乙四 工乙 乙四 上尺 工尺 上四 工乙 乙四 工乙 乙四 上尺 工尺 上

1番

四 へい 老尺 や 老工 よ 老工 老工 くだ かい 老四 たぶ 老四 にぬ 老上 りな 老尺 らいてい 老四 いま 工四 らんだ 乙四 が 工四 ぶ 乙

ね 老四 ふに 老尺 ぬ 老工 どんぐり しゃ ぬ 老五 ぬり 老七 ぬう 老工 な 老尺 らあ 老四 ぬ 老四 う 上

はやしへ

共通はやし

尺 や 老尺 り 老工 く 老工 うや 五工 りく 尺上 だか 老四 老四 あひっ 尺上 ちャびん 老尺 どうぬ 老五 ちャびん 老工 どう 老工 やん 五七 ま 四

く 老七 くる 老四 や 老五 から 老五 ちャ 老五 から 老五 ちャ 老五 ひ 老五 や 老五 む 老五 い 老四 しゃ 老四 工

1. へいヤー久高板舟乗りならいていマーラン高舟
舟ぬどんぐりしゃぬ乗りぬならぬ
ヤリクヤリクダカ ヒツチャビンドゥヌチャビンドゥ
ウヤンマクンクルヤーカラチャーカラチャーカラヒヤムイシャ

乙 乙四 工乙 乙四 上尺 工尺 上四 工乙 乙四 工乙 乙四 上尺 工尺 上

234番へ

2番

四 へい 老尺 や 老工 よ 老工 老工 かな 老尺 しさ 老四 とつめ 老四 ぬぬ 老上 るふ 老尺 にや 老四 あ 工四 とつな 乙四 かん 工四 じゃ 乙

し 老四 ば 老四 かし 老尺 ぬう 老工 すま 老工 まへ 老五 いへ 老五 いく 老五 らく 老五 らあ 老工 ぬ 老尺 り 老工 な 老尺 らあ 老四 し 老

四 い 上 はやしへ

2. へいヤーかなし里前ぬ乗る舟や渡中出ぢゃしば
風ぬ押すまへいへいらくら乗りならし
ヤリクヤリクダカ ヒツチャビンドゥヌチャビンドゥ
ウヤンマクンクルヤーカラチャーカラチャーカラヒヤムイシャ

3番

四	へい	や	よ	いら	ぶね	ぬな	かぎ	るい	と	し	じゅ	ていか	ま
老尺	老工	老工	老工	老尺	老四	老四	老四	上尺	老尺	老工	老五	老七	老

五	ばよ	あ	んま	あ	い	つか	らい	つま	でい	わと	じ	わにん	ぐる	な	り
老五	老工	老尺	老四	工乙	乙四	乙四	工乙	乙四	老四	老尺	老工	老五	老工	老尺	老

工	ひ	りゃ	な	あ	はやしへ
老尺	老四	老四	老四	上	はやしへ

3. ヘイヤヨーいらぶねぬ中切びとつきしじゅていかまさばよーあんま
 いついからいついまで我妻わにんぐるなりひりゃな
 ヤリクヤリクダカ ヒツチャピンドゥヌチャピンドゥ
 ウヤンマクンクラーカラチャーカラチャーカラヒヤムイシャ

4番

四	へい	や	よ	びと	ぬ	ぶすい	るか	かん	ばく	いき	してい	いつ	しゅ
老尺	老工	老工	老工	老尺	老四	老四	老上	老尺	老尺	老上	老四	工四	乙

ぬ	るい	ぐん	こぬ	ぬ	るい	つい	きてい	みしゃ	ぐい	ば	ま	う	り
老四	工四	乙四	老四	老尺	老工	老尺	老四	老四	老五	老工	老五	老工	老尺

てい	いん	たぬ	ん	あん	たぬ	ん	いでい	べ	るい	るい	おあ	んま	あ
老四	工乙	乙四	老四	老四	老四	老四	老尺	老工	老五	老工	老尺	老四	老四

4. ヘイヤヨーびとぬぶすいるいりかかんばくい着してい
 一升ぬるい五合ぬるいぬるいついきてい 美崎浜下りてい
 西たぬ家ん東たぬ家ん出入るい入るいよーあんま
 ヤリクヤリクダカ ヒツチャピンドゥヌチャピンドゥ
 ウヤンマクンクラーカラチャーカラチャーカラヒヤムイシャ